

マイカラー見つかる、「ドライバーカッター」9色展開 「爪」で突く・こじる。群を抜く耐久性。

株式会社TJMデザイン(本社・東京都板橋区、社長・田島庸助)は、昨年9月に発売した先端部にドライバー強度の「爪」を装備した業界初の「ドライバーカッターL500オートロック」を9色のボディーカラーで展開、9月1日から発売します。昨年、発売時点はオートロックのボディー色は黄色1色でした。メーカー希望小売価格は従来どおり661円(本体価格630円)です。(多色化展開はオートロックのみ)

9色は、プラムレッド、アジアナアプリコット、オーロライエロー、デイトナグリーン、フレンチブルー、バイオレットブルー、キングパープル、グランプリホワイト、グロスブラック=写真右 色名手前から=。キッチンウェアやオーディオ製品のようなポップなカラーで展開します。

多色化の狙いは、カッターはすべての職人が持つ工具で見分けるサインとなる「マイカラー」を求める声があること、商品特徴であるドライバー強度の「爪」付ホルダーの利便性・耐久性を広くユーザーにアピールすることです。

9色を店頭展開するために販売・流通には、2種のディスプレイを用意。横タイプ=横490×縦315ミリ、縦タイプ=横180×縦760ミリを無償で提供します。=次頁写真=

<ドライバーカッターL500 オートロックの特長>

本製品は、カッターホルダー(金属部)に硬度Hv580(ビッカース)のステンレス鋼を採用。これは日本工業規格(JIS)のドライバー硬度規格に相当します。通常(当社)のカッターホルダーの約3.5倍の硬度です。

■ホルダーにフィンのような「爪」を加工:カッターホルダーの先端に、こじる・突く・引っかく(ネジを)回す等の作業ができる「爪」を加工しました。業界初。

■カッターの泣き所「先端」が曲がりにくい:高硬度のホルダーで、落下・衝撃などにも先端部が曲がったり、損傷したりしにくく、カッターとしての耐久性を大幅に向上させました。「落下させてホルダー先端部を曲げてしまった」が、カッター買い替え動機の上位に位置しています。



ドライバー強度の「爪」付ホルダー

<商品概要>

■1mm厚・総焼入れSUS-420J2のステンレス製カッターホルダー
 ドライバーカッターのホルダー硬度はHv580(ビッカース)、JISのドライバー硬度規格に相当します。通常のカッターホルダーの約3.5倍の高い硬度です。

■先端の「爪」でちよい作業可能

ホルダー先端部の「爪」で、ネジを緩める、ペンキ缶を開ける、段ボールに折り目をつける、はみ出したコンクリートのろをはつる…カッター本体を万能・多機能工具として使用できます。

■ホルダーをやや長めにし、「2ピッチで刃出し」するブレードがゆったり収まる安心設計にしました。

■安全ロープ取り付け環

安全ロープ取り付け環はカッターホルダーと一体成形。高い強度を維持します。

■ブレードは刃かけに強い「凄刃黒」(商品名)を標準装備

■スライドした位置でブレードがロックされる「オートロックタイプ」

2011年9月1日発売

品名	品番	本体色	希望小売価格	本体価格
ドライバーカッター L500 オートロック	DCL500PRCL	プラムレッド	661円	630円
	DCL500AACL	アジアンアプリコット		
	DCL500AYCL	オーロライエロー		
	DCL500DGCL	デイトナグリーン		
	DCL500FBCL	フレンチブルー		
	DCL500VBCL	バイオレットブルー		
	DCL500KPCL	キングパープル		
	DCL500GWCL	グランプリホワイト		
	DCL500GBCL	グロスブラック		



ドライバーカッター
9色ディスプレイ